

# 補正予算の審議から

## Q & A [抜粋]

【質問】住宅のバリアフリー化工事などの改修工事を施した際、固定

資産税の減額を受けられるようになりますが、補助金を受けた方も対象になります。その制度の周知が不十分だったので、すでに申請期限を過ぎている方にも遡って適用すべきだと考えますが伺います。

【答弁】減額申請は完工後3カ月以内となっていますが、やむを得ない事情があるときは、それ以降でも市の判断で減額できますので、今からでも申請をしていただきたいと思います。

【質問】水沢南中学校の非常階段は、消防から改善すべきという指摘を受けても改善されませんでした。

このように多くの学校で消防の指摘をうけても、改善計画を出しているところがたくさんあります。子供たちの安全に関わり、こ

のような状況で良いのかお尋ねします。

【答弁】ご指摘の点についてすべて認識させて頂きました。緊急に直せるものは直し、計画的に進めていきます。消防への改善計画はすぐに計画をつくり提出します。水沢南中学校の非常階段は12月中頃には完成します。

【質問】幼稚園の送迎バスの添乗員について、現在臨時の職員が添乗していますが、1月からは幼稚園教諭が添乗すると聞いておりますが、伺います。

【答弁】子供たちの教育は、バスに乗ったときからと考えるべきだと思います。職員の時間外手当のことも考えなければならず、まだ決定しておりません。現在検討中で、

る学級で行われている少人数指導は来年度はどうなるか伺います。

【答弁】新3年生については同じ方法をとりたいと思いますが、新4年生については、少人数指導は行わないと考えています。

【質問】後藤新平記念館は、入り口から暗い印象で、生誕150周年と言っているが、後藤新平さんは泣いているのではないかと思いま

す。映像装置の活用とかバリアフリー化するとか対応が必要と考えますが今後どうするか伺います。

【答弁】昨年は後藤新平さん、今年は斎藤實さんの生誕150周年といきます。消防への改善計画はす

ぐに計画をつくり提出します。水沢南中学校の非常階段は12月中頃には完成します。

【質問】機の更新とか新平さんの声を聞くことの出来るコンピューターの更

新等は行わなければならないと思

います。新年度で対応できるよう努力します。車イスでも入れるよ

う可能性限り工夫してまいります。

【質問】田原保育所ですが、年度内の完成と伺っていますが、いつ完成しますか。今年度の卒園生に、できれば新しい保育園で卒園させたいと思っている保護者もおられます、それは可能なのかお伺い

ます。【答弁】11月21日に再入札ということで、完成は3月25日を目指しています。その後シックハウス対策や園庭工事が続き、入所が少し遅れるかもしれませんという状況です。新しい園での卒園はむずかしい状況です。

【質問】職員の残業について19年度に比較し113%と増えています。人員削減による職員への過重労働があるのではないか。月100時間を超える残業を強いられている職員もいます。過労死にならないか心配です。早速改めるべきでないかと思いますが伺います。

【答弁】月100時間を超えるもの2名、60時間を超えるもの11名となっています。こういう状況は放置できません。解消について指導しているが、できていないところもあると思います。具体的に合理的に解決できるよう力を尽くします。

【質問】小学校3年生の35人を超え



後藤新平記念館（正面）

【質問】雇用促進住宅の廃止について